

新潟県長岡市 芳香稚草園幼年消防クラブ

新潟県長岡市芳香稚草園
理事長 佐藤 義尚



芳香稚草園幼年消防クラブとして、地域の防火意識の、更には防災意識の高揚に子どもたちと共に活動を進めて前半世紀が過ぎようとしています。先代理事長は、子どものうちから防火・防災意識に努めることで、子どもの目からの気付きを親と共に語ることができ、ひいては地域の防火・防災意識の高揚につながると考え、地域消防署と一致団結し、クラブ立ち上げを行いました。

「火の用心お願いします」「たばこの火」「火鉢の火」（現在はストーブ）「洗濯物を干すときはどうですか？」など、子どもたちが考えた、子どもの目での呼びかけが始まりました。その頃、テレビコマーシャルで「戸締まり用心火の用心」というフレーズで、意識を高める広告があり、いち早くその音楽を入手いただいた消防署のご尽力で、拍子木、まとい、何よりも子供用法被まで頂き、一人ひとりの防火意識の芽を

育むことができました。今ではお父さん、お母さんになった園児が、我が子の呼びかけを応援し、親の目から防火・防災意識の高揚を図ってくれています。このことこそ地域における活動の種が実り、花を咲かせ、多くの人々への意識の“すその”になる活動であると確信しています。子どもたちの元気な声でこれからも呼びかけて参ります。



山口県宇部市 厚南地区少年消防クラブ

山口県宇部市厚南地区少年消防クラブ運営指導協議会
会長 三戸 雅明



私たち厚南地区少年消防クラブは、昭和55年4月に結成し、宇部市厚南地区を拠点に、クラブ員37人、指導者14人で活動しています。

令和元年度、全国少年消防クラブ交流大会での合同訓練で、4位に入る成績を収めました。

主な活動としては、宇部市最大のお祭り「宇部まつり」でのパレードへの参加や、宇部市消防出初式での観閲行進を通じて、市民に防火思想の普及啓発を行っています。

クラブ員研修として、毎年山口県消防学校で行われる夏期研修や、地域の防災訓練に参加し、防火防災について積極的に学ぶことで、自らが地域の防災リーダーになれるよう行動しています。

また、市内の菩提寺山でキャンプファイヤーや自炊を行い、防火意識の向上を図り、山火事が多発する時期には、市内の霜降山に登り、山火事防止を促す看板を設置し、山火事防止を呼び掛けています。

このような活動を通じて、クラブ員自らが学

習し、仲間と交流することで、より一層の防火意識向上のために努めています。

コロナ禍で学校活動や地域活動が中止や規模を縮小される中でも、将来を担う子どもたちの育成は喫緊の課題と強く感じています。

これからも、次世代を担う人材の育成のために、より一層積極的な活動を展開し、地域の防火思想の普及啓発に努めて行きたいと思えます。

